

大隅串良 岡崎古墳群の研究

橋本 達也

藤井 大祐

甲斐 康大

諫早 直人

井上美和子

加藤 一郎

竹中 正巳

塚本 敏夫

永嶋 正春

中村 友昭

橋本 英将

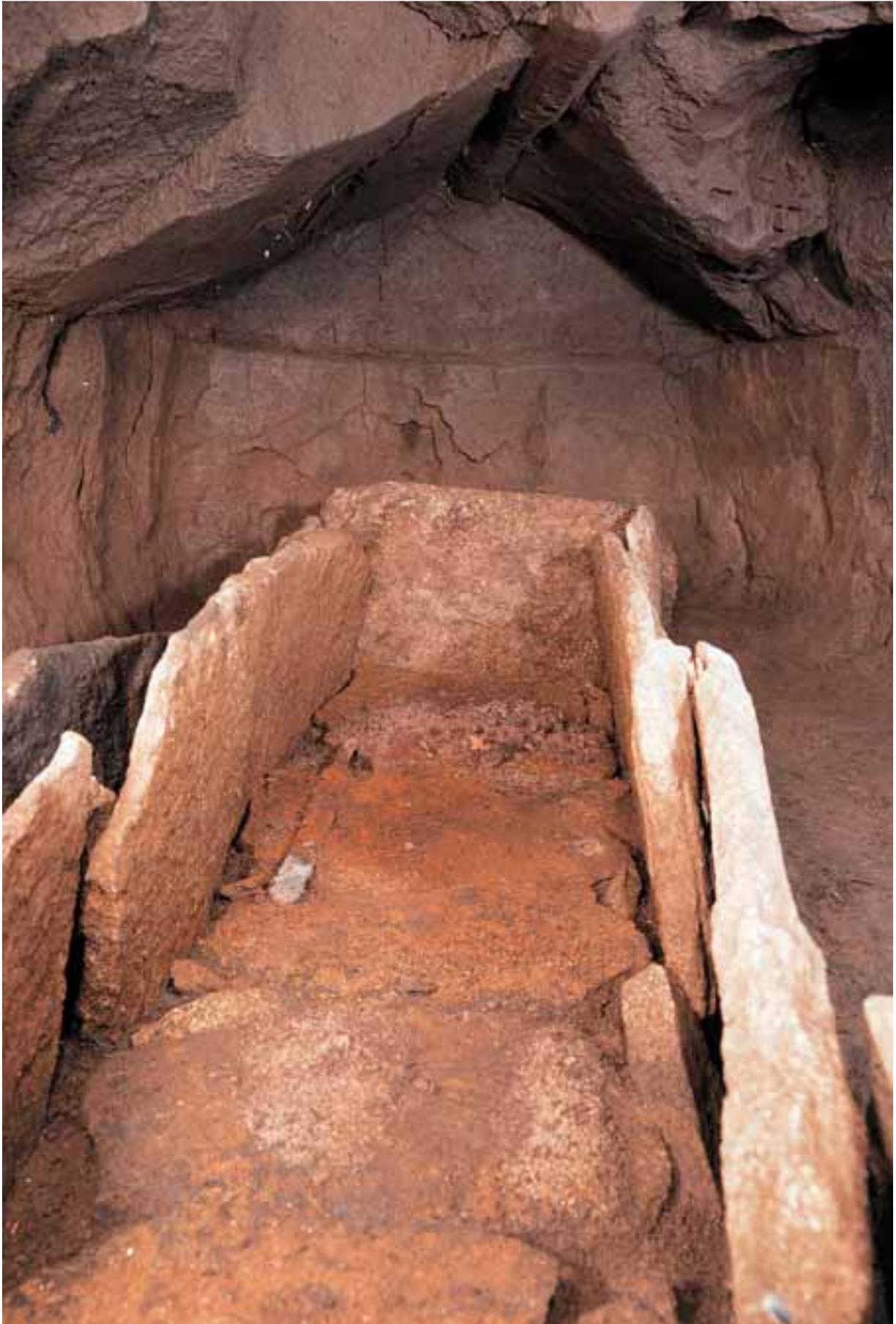
東 憲章

2008

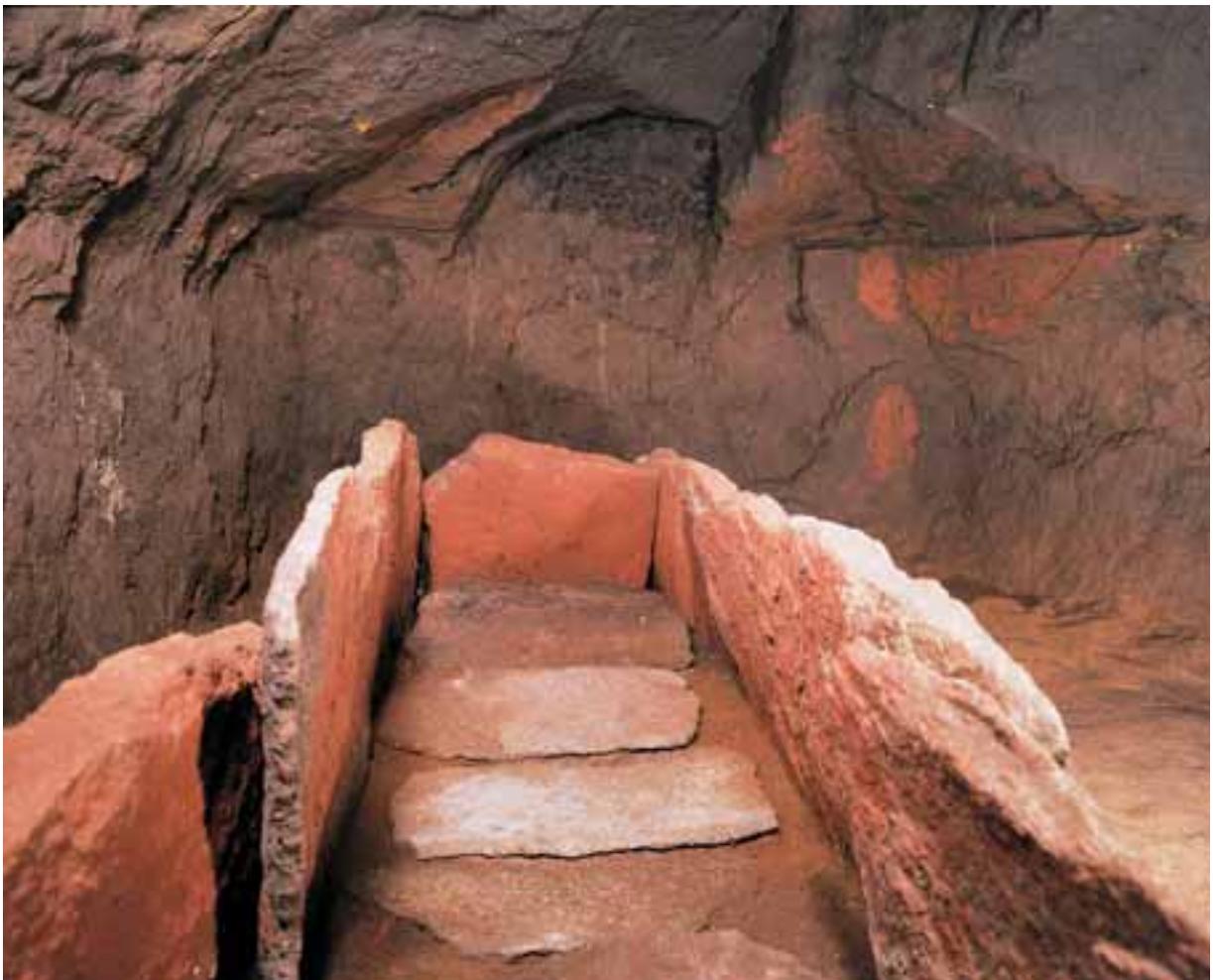
鹿児島大学総合研究博物館



1 岡崎18号墳から見た肝属平野



2 岡崎18号墳1号地下式横穴墓 玄室内南より



3-1(上) 岡崎18号墳2号地下式横穴墓 玄室内正面 3-2(下) 岡崎18号墳2号地下式横穴墓 玄室内南より



4 岡崎18号墳東トレンチ出土土器

序 言

2001年、はじめて岡崎古墳群を訪れた時、まだ岡崎18号墳・19号墳・20号墳はその名前もなかった。のちに18号墳と呼んだその古墳では、竹藪の中に墳丘らしきものがあることだけがようやく認識できる程度であった。19号墳と20号墳は倒れた竹をかき分け、蜘蛛の巣だらけになりながら、そこにたどり着くのがやつのことであった。墳丘上に登っても古墳らしきことがわかる程度で、数m先の墳端が認識できないような荒れた状態であった。

幸いにして2002年度から科学研究費補助金が採択され、鹿児島で古墳の学術調査ができることになった。そこで、私はまず岡崎18号墳という名前を付けて、発掘調査に乗り出したのであるが、第1次調査の中盤までは、本気で、なにも出ないかも、古墳でなかったらどうしようと真剣に考えていたものである。

その思いは、須恵器大甕が現れたところから大きく変わり始めた。それでも、地下式横穴墓が存在する可能性に気付いたのは第2次調査の終了間際であった。そして、次々に明らかになる事実。今、本書を振り返ると最初の不安は杞憂にも程があったことにあらためて気づかされるのであるが、この時期までの鹿児島では古墳の発掘調査はごくわずかで資料も少なく、今日の状況は想像できなかつた。

鹿児島ではその後、古墳の調査が増え、多くの資料が蓄積され始めている。そして、初期須恵器などがきわめて多量に当地域にもたらされていることが判明している。その調査成果も順次公表されつつある。そのような中、岡崎古墳群の調査成果を正式に公表するに至ったことは、今後、日本列島の国家形成期たる古墳時代史像を明らかにする上で、地域動向の考察において重要な役割を果たし得ると思う。

調査は鹿児島大学生のほか、多くの大学生の参加があった。私は大学の博物館という組織に属するために指導学生をもつことができない。よって、常にさまざまな大学の考古学研究室からのご支援をいただいた。ここに成果を著せるのも、ともに土にまみれて汗を流し、長い間、同じ釜の飯を食った所属はさまざまな考古学専攻の学生諸君とそれを支援していただいた方々のご協力があってこそその賜であることを明記し、謝意を表したい。

鹿児島大学総合研究博物館ではこれからもフィールドをもとにした調査と研究、その成果の公開を進めて行く予定である。本書はその第一歩である。

2008年3月

鹿児島大学総合研究博物館
橋本達也

例言

- 1 本書は鹿児島県鹿屋市串良町岡崎に所在する岡崎古墳群において実施した学術発掘調査の報告書である。
- 2 発掘調査は2002～2004年度、鹿児島大学総合研究博物館 助教授 橋本達也を研究代表者とする科学研究費補助金 若手研究 A『前方後円墳築造の境界域における古墳時代埋葬形態の多様性に関する研究』によって学術調査として実施した。
整理作業は同研究および2006～2008年度（予定）の科学研究費補助金 若手研究 A『前方後円墳築造周縁域における境界領域の構造に関する研究』、鹿児島大学総合研究博物館公費を利用して実施している。
また、鉄器保存処理には、鹿児島大学 平成16年度 教育研究活性化経費『古墳出土鉄製品の成分分析・保存処理に基づく調査研究および教材活用・一般公開への試行』を利用して実施した。
- 3 発掘調査は橋本を調査主体者とし、串良町教育委員会（2005年12月、鹿屋市に合併）の協力を得て実施した。調査期間・参加者および協力者は本文第1部に述べる。
- 4 本書は藤井大祐（鹿児島大学総合研究博物館）・甲斐康大（宮崎県埋蔵文化財センター）とともに主として橋本が編集・執筆した。執筆は以下の調査参加者および協力者が行った。
諫早 直人（慶北大学校大学院・京都大学大学院）
井上美和子（（財）元興寺文化財研究所） 加藤 一郎（宮内庁書陵部）
竹中 正巳（鹿児島女子短期大学） 塚本 敏夫（（財）元興寺文化財研究所）
永嶋 正春（国立歴史民俗博物館） 中村 友昭（都城市教育委員会）
橋本 英将（（財）元興寺文化財研究所） 東 憲章（宮崎県立西都原考古博物館）
- 5 整理作業参加者は本文第1部に記すが、本書にかかわる作業は橋本のほか、藤井大祐・甲斐康大が中心となって行い、今村結記・清永千春・下道愛子・寺崎圭子・藤川真樹・三好栄太郎がその多くの作業を行った。
- 6 本書をもって正式報告書とする。これまでに発表していた内容と齟齬がある場合は本書の記述をもって正式なものとする。
- 7 調査に関する図面・写真等の記録、出土遺物は鹿児島大学総合研究博物館で収蔵・保管し、随時公開活用を行っている。

目次

巻頭図版
序言
例言

第1部 岡崎古墳群の調査経緯と周辺環境	1
第1章 調査経緯	
1. 調査に至るまで	3
2. 調査の経過	4
(1) 調査の進行	4
(2) 第1次調査	4
(3) 第2次調査	5
(4) 測量調査	6
(5) 地中レーダー探査	6
(6) 第3次調査	6
(7) 第4次調査	6
3. 調査体制	8
(1) 第1次調査参加者	8
(2) 第2次調査参加者	8
(3) 測量調査参加者	8
(4) 第3次調査参加者	8
(5) 第4次調査参加者	8
(6) 発掘調査協力	8
4. 整理作業および整理体制	8
5. 調査の公開と成果報告	9
(1) 現地の公開	9
(2) 主な助言者	9
(3) 現地説明会	10
(4) 研究発表	10
(5) 出版物	10
(6) ホームページ	10
(7) 展示出品 (2007年度まで)	11
6. 謝辞	11
第2章 肝属平野周辺域の遺跡	
1. 考古学的環境	12
(1) 旧石器時代	12
(2) 縄文時代	12
(3) 弥生時代	14
(4) 古代・中世	16
(5) 近世・近代	19
2. 肝属平野周辺域の古墳時代	20
(1) 概要	20
(2) 塚崎古墳群	20
(3) 唐仁古墳群	21
(4) 横瀬古墳	23
(5) 神領古墳群	25
(6) 下堀地下式横穴墓群	26
(7) 伝・双子塚	26
(8) 原田古墳	27
(9) 飯盛山古墳	27
(10) 上小原古墳群	27
(11) 祓川地下式横穴墓群	30
(12) 中尾地下式横穴墓群	30
(13) 主要古墳時代集落遺跡	30

第3章 岡崎古墳群における研究史と古墳群の構造	
1. 研究史	32
(1) 瀬之口伝九郎 1919	32
(2) 瀬之口伝九郎 1923	32
(3) 島戸貞良 1931	33
2. 岡崎古墳群における既往の発掘調査	33
(1) 岡崎4号墳	33
(2) 岡崎1号地下式横穴墓	33
(3) 岡崎10～14号墳	34
(4) 岡崎15号墳	34
(5) 岡崎16・17号墳	34
(6) 岡崎4号・5号地下式横穴墓	34
3. 岡崎古墳群の構造	36
4. 地理的環境	36
第2部 岡崎18号墳の調査	41
第1章 調査前の状況と測量調査	
1. 調査前の状況と調査経緯	43
2. 測量調査の成果	43
第2章 墳丘構造	
1. トレンチの設定	44
(1) 第1次調査	44
(2) 第2次調査	44
(3) 第3次調査	44
(4) 第4次調査	45
2. トレンチ各説	45
(1) 墳丘北側	45
(2) 墳丘東側	49
(3) 墳丘南側	49
(4) 墳丘西側	51
(5) 墳頂	51
3. 小結－埋葬施設と墳丘構造の復元－	54
(1) 墳丘	54
(2) 墳頂	54
第3章 東トレンチ土器群	
1. 遺物出土状況および組成	56
2. 遺物各説	56
(1) 須恵器	甲斐康大 56
(2) 土師器	甲斐康大 59
(3) 鉄鏃	66
(4) 石材	66
3. 小結－墳丘東側祭祀空間－	66
第4章 1号地下式横穴墓	
1. 構築位置	68
2. 竪坑	68
3. 玄室	68
(1) 残存状態	68
(2) 形態・規模	71
(3) 加工痕	71
4. 石棺	71
5. 出土遺物	81
(1) 概要および出土状況	81
(2) 鉄剣	加藤一郎 82
(3) 鉄斧	84
(4) 刀子	84
(5) 鑿子状鉄製品	諫早直人 86

(6) 鉄鋌	86
(7) U字形鍬鋤先	87
(8) ガラス玉	88
(9) 赤色顔料	88
第5章 2号地下式横穴墓	
1. 構築位置	89
2. 竪坑	89
3. 玄室	92
(1) 残存状況	92
(2) 形態・規模	93
(3) 加工痕・塗彩	93
4. 石棺	93
5. 出土遺物	102
(1) 概要および出土状況	102
(2) 鉄剣	加藤一郎 102
(3) 鉄斧	104
(4) 刀子	104
(5) 貝製腕輪	中村友昭 104
(6) 方形板鍬鋤先	104
(7) 錫	105
(8) 赤色顔料	105
(9) 人骨	106
(10) 藁状繊維	106
第6章 3号地下式横穴墓	
1. 構築位置	107
2. 竪坑	107
3. 出土遺物（南トレンチ）	107
(1) 土師器	甲斐康大 107
(2) 須恵器	甲斐康大 111
(3) 南トレンチ花崗岩	111
4. 小結	112
第7章 その他の出土遺物	
1. 古墳以前の遺物	113
(1) 概要	113
(2) 縄文土器	甲斐康大 113
(3) トレンチ出土弥生土器	甲斐康大 113
(4) 墳頂トレンチ出土弥生土器	甲斐康大 114
2. 古墳以降の遺物	114
(1) 古代・中世の土器	114
(2) 近世の遺物	117
(3) その他	118
第8章 岡崎18号墳における地中レーダー探査	東 憲章 119
1. はじめに	
2. 使用機材と探査、解析の手順	
3. 探査の結果	
4. おわりに	
第9章 岡崎18号墳1号地下式横穴墓の3次元デジタル計測	塚本敏夫 126
1. はじめに	
2. 使用した3次元レーザーレンジファインダとデータ編集ソフト	
3. 竪坑の3次元計測	
4. 玄室の加工痕の3次元計測	
5. おわりに	
第10章 岡崎18号墳地下式横穴墓出土人骨	竹中正巳 130
1. 1号地下式横穴墓出土人骨	
2. 2号地下式横穴墓出土人骨	
3. おわりに	

第11章 岡崎18号墳出土遺物の X 線的調査	永嶋正春 132
1. はじめに	
2. 調査結果	
(1) 鉄製品の外観観察並びに X 線透過検査結果	
(2) 鉄素材について	
(3) 2号地下式横穴墓出土の錫（スズ）について	
(4) 1号地下式横穴墓石棺内出土のガラス玉（半分）	
(5) 赤色顔料の分析結果	
3. おわりに	
第12章 樹種同定・布の分析	井上美知子 138
1. 岡崎18号墳 2号地下式横穴墓出土刀子の柄の樹種同定	
(1) 方法	
(2) 結果	
2. 岡崎18号墳 1・2号地下式横穴墓出土鉄製品に付着した布の分析	
(1) 分析資料	
(2) 分析内容	
(3) 使用機器	
(4) 方法および結果	
第13章 岡崎18号墳出土鉄製品の保存処理	橋本英将 145
1. はじめに	
2. 保存処理方法の概要	
3. 対象遺物	
4. 保存処理	
(1) 処理前調査	
(2) 保存処理	
5. おわりに	
第14章 岡崎18号墳の総括	
1. 岡崎18号墳.....	149
(1) 墳丘.....	149
(2) 埋葬施設.....	149
(3) 墳丘東祭祀空間・土器群.....	149
(4) 地下式横穴墓.....	149
(5) 副葬品.....	151
(6) 調査を終えて.....	151
2. 古墳時代以外の調査成果.....	152
(1) 弥生時代.....	152
(2) 古代・中世・近世.....	152
第3部 岡崎20号墳の調査	155
第1章 調査経緯と立地	
1. 調査前の状況.....	157
2. 立地.....	157
第2章 測量調査	
1. 20号墳.....	159
2. 19号墳.....	159
3. 後円部北側尾根.....	159
第3章 発掘調査	
1. 調査状況.....	160
(1) トレンチの設定.....	160
(2) 第1トレンチ.....	160
(3) 第2トレンチ.....	160
(4) 第3トレンチ.....	163
(5) 第4トレンチ.....	164
(6) 第5トレンチ.....	諫早直人 168
(7) 第6トレンチ.....	168
2. 出土遺物.....	169

(1) 20号墳出土土器	甲斐康大	169
(2) 下層遺構出土土器	甲斐康大	170
(3) 五輪塔		173
(4) 縄文土器・近世陶器		174
(5) 石材		174
3. 小結		174
第4章 20号墳の成果		
1. 墳丘構造の復元	藤井大祐	175
2. 岡崎20号墳の意義		176
(1) 岡崎20号墳		176
(2) 墳丘下層の遺構		177
(3) 中世遺構		177
第4部 岡崎15号墳の調査		179
第1章 町教委の調査と測量調査の経緯		
1. 町教委による99年度調査		181
2. 町教委99年度調査後の追加所見と測量調査経緯		181
第2章 調査成果		
1. 測量調査		182
2. 町教委による05年度の調査		183
第3章 15号墳の成果		
1. 岡崎15号墳の再評価		185
2. 岡崎15号墳の意義		188
第5部 考察		189
第1章 岡崎18号墳地下式横穴墓群の意義	藤井大祐	191
第2章 古墳時代墓制としての地下式横穴墓	橋本達也	205
第3章 岡崎古墳群出土土器の意義－土師器を中心として－	甲斐康大	215
第4章 岡崎18号墳出土の須恵器の型式学的位置とその意義	橋本達也	225
第5章 九州南部における埴輪の伝播と受容－唐仁大塚古墳表採資料の紹介をかねて－	加藤一郎	233
第6章 岡崎18号墳2号地下式横穴墓出土の貝釧	中村友昭	243
第7章 鏝子状鉄製品と初期の轡	諫早直人	257
第8章 岡崎18号墳出土鉄製品と肝属平野周辺域をめぐる広域交流	橋本達也	269
第9章 岡崎古墳群築造後の歴史景観－古代・中世社会と古墳－	橋本達也	277
第6部 岡崎古墳群の研究総括		283
1. 発掘調査の成果		285
(1) 古墳の立地・墳丘形態・構造		285
(2) 出土土器		285
(3) 埋葬施設		285
(4) 副葬品と交流をめぐる諸問題		286
(5) 古墳以前の遺物・以後の遺物		286
2. 岡崎古墳群の動態		286
3. 南限域の古墳群における岡崎古墳群の意義		287
4. さいごに－地下式横穴墓の保存と活用－		288

図 版

English Summary

STUDIES ON OSUMI KUSHIRA OKAZAKI TUMULI

Report on archaeological investigations of fifth century burial mounds in Kagoshima

By Tatsuya Hashimoto (Translated by Hiroyuki Motomura)

調査抄録 報告書抄録

[記名箇所以外はすべて橋本達也 執筆]

図版目次

巻頭図版

- 1 岡崎18号墳から見た肝属平野
- 2 岡崎18号墳1号地下式横穴墓 玄室内南より
- 3-1 岡崎18号墳2号地下式横穴墓 玄室内正面
- 3-2 岡崎18号墳2号地下式横穴墓 玄室内南より
- 4 岡崎18号墳東トレンチ出土土器

図版1 岡崎18号墳 東トレンチと墳丘（南東より）

図版2 航空写真

- 1 岡崎古墳群と肝属平野周辺域 北西より
- 2 岡崎古墳群周辺 北より
- 3 岡崎古墳群上空 西より
- 4 岡崎古墳群上空 南より

図版3 岡崎18号墳 調査前

- 1 南西より（清掃前）
- 2 南西より（清掃後）
- 3 北西より（清掃後）

図版4 岡崎18号墳 第1次調査

- 1 墳丘北東部
- 2 墳丘北西部
- 3 墳丘南西部

図版5 岡崎18号墳 第1次調査

- 1 墳丘東側
- 2 第7トレンチ（東より）
- 3 第3トレンチ（東より）
- 4 第3トレンチ東側遺物出土状況（東より）

図版6 岡崎18号墳 第1次調査

- 1 第1トレンチ（北より）
- 2 第2トレンチ（南より）
- 3 第4トレンチ（東より）
- 4 第1トレンチ（南より）

図版7 岡崎18号墳 第3次調査

- 1 墳丘北側 第10・9・11トレンチ（東より）
- 2 第9トレンチ（南より）
- 3 第11トレンチ（北東より）
- 4 第9トレンチ（北西より）
- 5 第10トレンチ（南西より）
- 6 第14トレンチ（北西より）
- 7 第12トレンチ（南より）

図版8 岡崎18号墳 墳頂トレンチ

- 1 第1次調査（南東より）
- 2 第1次調査（南西より）
- 3 第2次調査（南東より）
- 4 第2次調査北東区（北西より）
- 5 第4次調査北東区（東より）
- 6 第4次調査北東区（北より）

図版9 岡崎18号墳 第2次調査 東トレンチ（南東より）

図版10 岡崎18号墳 第2次調査 東トレンチ

- 1 東トレンチ全景（東より）
- 2 須恵器大甕周辺遺物出土状況（東より）
- 3 須恵器樽形甗周辺遺物出土状況（南西より）

- 4 須恵器大甕出土状況〔1〕（西より）

- 5 須恵器樽形甗・土師器台付鉢出土状況（北西より）

図版11 岡崎18号墳 第2次調査 東トレンチ

- 1 須恵器大甕出土状況〔2〕（南より）
- 2 須恵器大甕出土状況〔3〕（南西より）
- 3 土師器壺21出土状況（南より）
- 4 土師器壺20出土状況（北より）
- 5 古代～中世遺物出土状況（南西より）
- 6 小盛土（西より）

図版12 岡崎18号墳 出土須恵器

- 1 須恵器大甕
- 2 須恵器大甕口縁部断面
- 3 須恵器大甕口縁部内面
- 4 須恵器大甕胴部断面

図版13 岡崎18号墳 出土須恵器

- 1 甗・樽形甗
- 2 樽形甗
- 3 甗
- 4 樽形甗天板内面
- 5 樽形甗内面

図版14 岡崎18号墳 出土土師器高杯

- 1 台付鉢（4）
- 2 高杯（14）
- 3 高杯（9）
- 4 高杯（6）
- 5 高杯（7）
- 6 高杯（8）

図版15 岡崎18号墳 出土土師器高杯

- 1 高杯（10）
- 2 高杯（11）
- 3 高杯（15）
- 4 高杯（5）
- 5 高杯（12）
- 6 高杯（13）
- 7 高杯（9）杯底部
- 8 高杯（13）杯底部断面
- 9 高杯（9）脚内面

図版16 岡崎18号墳 出土土師器壺・小型丸底壺・鉢

- 1 壺（21）
- 2 壺（22）
- 3 小型丸底壺（19）
- 4 壺（20）
- 5 小型丸底壺（17）・（18）
- 6 鉢（16）

図版17 岡崎18号墳1号地下式横穴墓 竪坑

- 1 検出状況（南東より）
- 2 掘り下げ状況（西より）
- 3 土層面北東部（北東より）
- 4 土層南東部（南東より）
- 5 主軸土層（南より）

- 6 主軸土層（北東より）
- 図版18 岡崎18号墳1号地下式横穴墓 竪坑
1 主軸土層および閉塞被覆土（南東より）
2 閉塞被覆土・墳丘（東より）
- 図版19 岡崎18号墳1号地下式横穴墓 竪坑
1 閉塞被覆土（東より）
2 閉塞被覆土（南より）
3 閉塞被覆土と閉塞石（東より）
4 閉塞被覆土土層（南より）
5 閉塞石（東より）
6 閉塞被覆土（北より）
- 図版20 岡崎18号墳1号地下式横穴墓 竪坑
1 閉塞石・墳丘（東より）
2 前壁（西より）
- 図版21 岡崎18号墳1号地下式横穴墓 竪坑
1 開口状況・墳丘（東より）
2 閉塞石細部
3 羨門部
- 図版22 岡崎18号墳1号地下式横穴墓 竪坑
1 南側壁細部（北東より）
2 前壁・ステップ（北西より）
3 前壁・北側壁（南西より）
- 図版23 岡崎18号墳1号地下式横穴墓 玄室
1 石棺有蓋石状況正面
2 石棺蓋石北側
3 石棺蓋石南側
- 図版24 岡崎18号墳1号地下式横穴墓 玄室（北より）
- 図版25 岡崎18号墳1号地下式横穴墓 石棺
1 全景（北より）
2 頭側（南より）
3 頭蓋骨取り上げ後（南より）
4 頭蓋骨下鉄製品出土状況（南より）
5 足側（北より）
- 図版26 岡崎18号墳1号地下式横穴墓 玄室
1 南壁
2 奥壁
3 北壁・天井
- 図版27 岡崎18号墳1号地下式横穴墓 玄室
1 北側天井
2 羨道部天井
- 図版28 岡崎18号墳1号地下式横穴墓 玄室
1 北東側壁細部
2 前壁南半細部
3 石棺掘形北側
4 石棺掘形中央～北側（南より）
5 玄室～羨道床面断ち割り（南西より）
- 図版29 岡崎18号墳2号地下式横穴墓 竪坑
1 検出状況（東より）
2 上部掘り下げ・土層（東より）
3 下部掘り下げ・土層（南東より）
4 主軸土層（南より）
5 周辺に散乱する花崗岩（東より）
- 図版30 岡崎18号墳2号地下式横穴墓 竪坑
1 閉塞被覆土（東より）
2 閉塞被覆土（南東より）
3 閉塞石被覆土（北より）
4 閉塞被覆土土層（南東より）
5 閉塞被覆土土層・南壁細部（北より）
- 図版31 岡崎18号墳2号地下式横穴墓 竪坑
1 閉塞石・墳丘（東より）
2 閉塞石
3 閉塞石・北側壁・前壁（南より）
- 図版32 岡崎18号墳2号地下式横穴墓 竪坑
1 開口状況・墳丘（東より）
2 前壁（西より）
3 羨門部
4 羨門南側細部
5 羨門北側細部
- 図版33 岡崎18号墳2号地下式横穴墓 玄室
1 閉塞石取り上げ直後
2 石棺有蓋石状況正面
3 石棺有蓋石状況正面・羨門
4 石棺蓋石南側
5 石棺－前壁間南側
6 石棺蓋石北側
- 図版34 岡崎18号墳2号地下式横穴墓 玄室
1 北側
2 石棺全景（南より）
3 石棺全景（北より）
- 図版35 岡崎18号墳2号地下式横穴墓 石棺
1 北小口付近
2 北小口付近
3 藁状繊維細部
4 方形板鍬鋤先出土状況
5 北半部
6 南半部
- 図版36 岡崎18号墳2号地下式横穴墓 玄室
1 北側
2 石棺遺物・人骨取り上げ後北側
3 石棺遺物・人骨取り上げ後南側
- 図版37 岡崎18号墳2号地下式横穴墓 玄室
1 南側
2 石棺南西付近内面細部
3 石棺北東付近外面細部
- 図版38 岡崎18号墳2号地下式横穴墓 玄室
1 前壁南東部
2 北西隅付近細部
3 北東隅付近細部
4 奥壁下部細部
- 図版39 岡崎18号墳2号地下式横穴墓 玄室細部
1 蓋石上藁状繊維
2 蓋石上藁状繊維細部
3 石棺蓋石内面
4 崩落南側妻天井部
- 図版40 岡崎18号墳1号地下式横穴墓 出土鉄器
1 鉄剣2
2 鉄剣1
3 鉄剣3
4 鉄鋌
5 刀子

- 6 鑿子状鉄製品
7 鉄斧
8 U字形鋤鋤先
- 図版41 岡崎18号墳2号地下式横穴墓等 出土鉄器
1 鉄剣
2 鉄鎌(東トレンチ出土)
3 鉄斧
4 刀子
5 方形板鋤鋤先
- 図版42 岡崎18号墳地下式横穴墓 出土遺物
1 貝製腕輪(2号) 錫(2号)
ガラス玉(1号)
2 鉄斧 鑿子状鉄製品 刀子(1号)
3 同上 背面
- 図版43 岡崎18号墳地下式横穴墓 出土鉄器
1 鉄鋌(1号)
2 同上 背面
3 U字形鋤鋤先(1号)
4 鉄斧 刀子 方形板鋤鋤先(2号)
- 図版44 岡崎18号墳地下式横穴墓 開口直後
1 1号北側
2 1号南側
3 2号南側
4 2号北側
5 2号南側
6 2号北側
- 図版45 岡崎18号墳3号地下式横穴墓
1 検出・土器出土状況(南より)
2 上部掘り下げ・赤色顔料検出(東より)
3 上部掘り下げ・赤色顔料検出(北西より)
4 前壁(北より)
5 主軸土層(東より)
6 土層(南西より)
- 図版46 岡崎18号墳3号地下式横穴墓
1 全景・被覆土(南より)
2 東側壁(北西より)
3 西側壁・ステップ(北東より)
4 羨門上部・閉塞石上端(南より)
- 図版47 岡崎18号墳3号地下式横穴墓等 出土土器
1 壺(2)
2 壺(1)
3 鉢・小型丸底壺・須恵器甕
4 墳頂トレンチ出土弥生土器
- 図版48 岡崎20号墳
1 後円部西斜面(北より)
2 前方部東-19号墳間(南より)
3 前方部東-19号墳間(北・後円部より)
4 クビレ部切り通し付近(北東・後円部より)
- 図版49 岡崎20号墳 第1トレンチ
1 周溝・下層遺構検出状況(東より)
2 掘り下げ状況(東より)
3 第1・6トレンチ周溝(南より)
4 周溝・下層遺構(南東より)
5 周溝(南より)
6 周溝・切り通し(東より)
- 図版50 岡崎20号墳 第3トレンチ
1 墳丘上部(北より)
2 周溝・墳丘(北より)
3 全景(南より)
4 周溝土層(東より)
5 墳頂落ち込み・主体部(西より)
- 図版51 岡崎20号墳 下層遺構・礫敷遺構
1 下層遺構(東より)
2 下層遺構(南西より)
3 下層遺構と切り合う土坑(北西より)
4 下層遺構・壺(2)出土状況(南より)
5 下層遺構・壺(2)出土状況(南より)
6 礫敷遺構(北より)
7 礫敷遺構・五輪塔(西より)
- 図版52 岡崎20号墳 各トレンチ
1 4 Tr(北より)
2 2 Tr(南より)
3 4 Tr 切り通し部(北より)
4 2 Tr 南側溝(東より)
5 6 Tr 周溝(北より)
6 6 Tr・19号墳(西より)
- 図版53 岡崎20号墳 第5トレンチ
1 全景(西より)
2 北半(北より)
3 南半(東より)
4 東部(東より)
- 図版54 岡崎20号墳 出土土器
1 20号墳各トレンチ出土土師器
2 下層遺構出土壺(2)
3 下層遺構出土壺(1)
- 図版55 岡崎19号墳・15号墳
1 19号墳(西より)
2 15号墳(西より)
3 15号墳(南西より)
4 15号墳前方部(北・後円部より)
- 図版56 岡崎15号墳 2005年度町教委調査
1 全景(南西より)
2 1号地下式横穴墓(北東より)
3 3号地下式横穴墓竪坑(西より)
4 2号地下式横穴墓竪坑(北東より)
- 図版57 岡崎18号墳・20号墳出土 古代以降遺物
1 中世磁器
2 古代黒色土器椀
3 古代土師器杯
4 青磁椀[同安窯]
5 中世前半土師器小型皿
6 中世後半土師器杯
7 中世後半土師器皿
8 中世後半土師器杯底部
9 五輪塔[風・空輪]
10 五輪塔[風・空輪]
11 五輪塔[火輪ほか]
12 近世・近代磁器
13 近世陶器

挿図目次

図1	岡崎古墳群の位置	1	図59	土師器壺・鉄鏃	65
図2	現地説明会風景	2	図60	東トレンチ出土花崗岩片	66
図3	岡崎古墳群 調査地 地形図	5	図61	東トレンチ 全体平面図	67
図4	岡崎古墳群 調査地	7	図62	1号地下式横穴墓 竪坑土層断面図	69
図5	西丸尾遺跡出土遺物	12	図63	1号地下式横穴墓 竪坑平面・立面図	70
図6	肝属平野周辺域の主要遺跡	13	図64	1号地下式横穴墓 閉塞・羨門平面・立面図	72
図7	益畑遺跡の遺構と遺物	14	図65	1号地下式横穴墓 平面・立面図	73
図8	王子遺跡の遺構と遺物	15	図66	1号地下式横穴墓 玄室平面・立面図 (石棺取り上げ後)	75
図9	銅矛と磨製石剣	16	図67	1号地下式横穴墓 形状模式図	77
図10	榎崎 A 遺跡の周溝墓と土器	17	図68	1号地下式横穴墓 石棺図 (1)	78
図11	串良城 略測図	18	図69	1号地下式横穴墓 石棺図 (2)	79
図12	白寒水古石塔群	18	図70	1号地下式横穴墓 加工痕拓本	80
図13	地頭所御仮屋門	19	図71	1号地下式横穴墓 遺物出土状況	81
図14	串良基地 地下壕	19	図72	1号地下式横穴墓出土 鉄剣	83
図15	塚崎古墳群	20	図73	1号地下式横穴墓出土 鉄製品	85
図16	塚崎25号墳出土土器	20	図74	1号地下式横穴墓出土 鉄鋌	86
図17	塚崎18号墳出土埴輪	20	図75	1号地下式横穴墓出土 U字形鉄鋤先	87
図18	唐仁大塚古墳	22	図76	赤色顔料 電子顕微鏡写真	88
図19	役所塚古墳	22	図77	2号地下式横穴墓 竪坑土層断面図	90
図20	横瀬古墳	23	図78	2号地下式横穴墓 竪坑平面・立面図	91
図21	横瀬古墳出土土器	24	図79	2号地下式横穴墓 竪坑 赤色顔料分布	92
図22	神領古墳群	25	図80	2号地下式横穴墓 閉塞・羨門平面・立面図	94
図23	神領10号墳出土埴輪	25	図81	2号地下式横穴墓 平面・立面図	95
図24	下堀 2号地下式横穴墓と出土鉄器	26	図82	2号地下式横穴墓 玄室平面・立面図	97
図25	伝・双子塚出土鑄造鉄斧	26	図83	2号地下式横穴墓 形状模式図	99
図26	上小原 4号墳	27	図84	2号地下式横穴墓 石棺図 (1)	100
図27	飯盛山古墳出土埴輪	28	図85	2号地下式横穴墓 石棺図 (2)	101
図28	上小原 4号墳出土土器	29	図86	2号地下式横穴墓 遺物出土状況	102
図29	祓川地下式横穴墓群と10号地下式横穴墓	30	図87	2号地下式横穴墓出土 鉄製品等	103
図30	祓川29号地下式横穴墓出土胡籜	30	図88	2号地下式横穴墓出土 方形板鉄鋤先	105
図31	祓川出土甲冑	31	図89	南トレンチ全体・3号地下式横穴墓 平面図	108
図32	岡崎小塚の地下式横穴墓 (瀬之口1919)	32	図90	3号地下式横穴墓 平面・断面・立面図	109
図33	岡崎 4号墳周辺	33	図91	3号地下式横穴墓 遺物出土状況	110
図34	岡崎 4号墳主体部	33	図92	3号地下式横穴墓 竪坑 赤色顔料分布	111
図35	岡崎 1号地下式横穴墓	34	図93	3号地下式横穴墓 出土土器	112
図36	岡崎 1号地下式横穴墓出土遺物	35	図94	各トレンチ出土 弥生土器	113
図37	岡崎10~14号墳	36	図95	墳頂トレンチ出土 弥生土器	114
図38	岡崎古墳群とその周辺	37	図96	東トレンチ 古代~近代遺物出土状況	115
図39	肝属平野周辺域の旧地形と古墳群 (陸地測量部1902年測図を改変)	39	図97	古代~中世の出土遺物	116
図40	肝属平野周辺の地質	40	図98	近世の出土遺物	118
図41	岡崎18号墳 発掘調査区配置図	41	図99	鉄滓・スサ入り土製品	118
図42	岡崎18号墳 発掘調査作業風景	42	図100	アンテナ走査図	120
図43	岡崎18号墳 墳丘測量図	44	図101	タイムスライス図	122
図44	岡崎18号墳 遺構概要図	45	図102	レーダグラム図	124
図45	第1・9・10トレンチ 平面・断面図	46	図103	オーバーレイ処理図	125
図46	第3・6・7・11トレンチ 平面・断面図	47	図104	3Dタイムスライス図	125
図47	第2・13・14トレンチ 平面・断面図	50	図105	地形補正3Dタイムスライス図	125
図48	第4・8・12トレンチ 平面・断面図	52	図106	3Dレンダリング図	125
図49	墳頂トレンチ 平面・断面図	53	図107	竪坑の3次元計測風景	127
図50	墳丘採集石材	54	図108	竪坑の平面図 (シェーディング表示)	127
図51	墳丘全体 土層断面図	55	図109	竪坑の断面図 (シェーディング表示)	128
図52	東トレンチ 遺物出土状況	57	図110	竪坑の断面図 (シェーディング表示)	128
図53	須恵器大甕 出土状況	59	図111	玄室の3次元計測風景	129
図54	須恵器樽形甗・甗周辺 遺物出土状況	60	図112	玄室側壁の加工痕 (シェーディング表示)	129
図55	須恵器大甕	61			
図56	須恵器樽形甗・甗	62			
図57	土師器高杯 (1)	63			
図58	土師器高杯 (2)・鉢・小型丸底壺	64			

図113	玄室俯瞰図 (テクスチャマッピング表示)129	図169	町教委99年度調査の墳丘と石棺図.....182
図114	岡崎18号墳 1号地下式横穴墓出土人骨...131	図170	岡崎15号墳 町教委2005年度調査との合成図184
図115	岡崎18号墳 2号地下式横穴墓出土人骨...131	図171	岡崎15号墳出土の甲冑・管玉・勾玉.....186
図116	X線透過像・試料拡大写真(1).....135	図172	鹿屋市串良町 大塚山からみた肝属平野周辺 域.....189
図117	X線透過像・試料拡大写真(2).....136	図173	調査時写真.....190
図118	錫X線透過像・拡大写真.....137	図174	地下式横穴墓分布域区分.....193
図119	刀子・柄の木口面.....138	図175	各地域の地下式横穴墓①.....196
図120	刀子の板目面.....139	図176	各地域の地下式横穴墓②.....197
図121	刀子の板目面.....139	図177	地下式横穴墓群にみられる二相.....200
図122	1号地下式横穴墓 刀子の布付着箇所...141	図178	初期横穴式石室と地下式横穴墓.....205
図123	同上 背付着布.....141	図179	板石積石棺墓と関連小型石棺.....207
図124	同上 背付着布.....141	図180	地下式横穴墓における屈肢葬.....208
図125	1号地下式横穴墓 刀子柄装具の付着布 142	図181	立切64号地下式横穴墓.....208
図126	同上 付着布.....142	図182	立切地下式横穴墓群における家形系と土壙 系.....211
図127	1号地下式横穴墓 鉄斧の布付着箇所...143	図183	岡崎古墳群出土土器.....218
図128	同左 付着布.....143	図184	岡崎古墳群出土土器関連資料.....220
図129	同上 付着布.....143	図185	藤田1999による大甕の分類.....225
図130	同上 付着布.....143	図186	居屋敷窯出土 大型甕.....226
図131	1号地下式横穴墓 鐮子状鉄製品の布付着箇 所.....144	図187	岡崎18号墳と上小原4号墳出土の甕.....226
図132	同上 付着布.....144	図188	肝付町後田採集 樽形甕.....228
図133	No.1 処理前.....148	図189	樽形甕の諸例.....228
図134	No.1 処理後.....148	図190	肝属平野周辺域の初期須恵器.....230
図135	No.4 処理前.....148	図191	唐仁大塚古墳測量図と採集位置.....234
図136	No.4 処理後.....148	図192	唐仁大塚古墳採集資料実測図および写真234
図137	No.5 処理前.....148	図193	盾形埴輪にみられる透孔.....235
図138	No.5 処理後.....148	図194	本稿における分類概念.....236
図139	No.7 処理前.....148	図195	岡崎18号墳 2号地下式横穴墓出土イモガイ 製釧.....243
図140	No.7 処理後.....148	図196	古墳時代中期の地下式横穴墓出土具釧分布245
図141	No.8 処理前.....148	図197	イモガイ製釧分類.....248
図142	No.8 処理後.....148	図198	イモガイ製釧各類と厚さの相関図.....248
図143	『三国名勝図会』に描かれた安住寺とその周 辺.....153	図199	イモガイ製釧の着装別割合.....248
図144	岡崎18号墳 墳丘全体図.....154	図200	中期古墳出土具釧分布.....250
図145	岡崎18号墳 墳丘と1号地下式横穴墓の関係154	図201	古墳時代中期における南海産貝釧流通概念 図.....253
図146	岡崎20号墳 発掘調査区配置図.....155	図202	鐮子状鉄製品の細部名称.....257
図147	整理作業風景.....156	図203	老司古墳出土鐮子状鉄製品.....258
図148	岡崎20号墳 墳丘測量図.....158	図204	轡としての復元案.....258
図149	岡崎20号墳 遺構概要.....160	図205	棒状金具を有する鐮子状鉄製品.....260
図150	第1トレンチ ABDE区 平面・断面図...161	図206	福泉洞93号墳の鐮子状鉄製品(左)と轡 (右).....261
図151	第1トレンチ CF区・第6トレンチ 平面・ 断面図.....162	図207	鐮子状鉄製品としての復元案.....263
図152	第1トレンチ G・I区 平面・断面図.....163	図208	鐮子状鉄製品の出土状況.....264
図153	第2トレンチ 平面・断面図.....164	図209	鉄鋌出土遺跡(東1999に追加).....270
図154	第3トレンチ 平面・断面図.....165	図210	野中古墳出土鉄製品.....271
図155	第4トレンチ 平面・断面図.....166	図211	岡崎10~14号墳.....279
図156	第5トレンチ 平面・断面図.....167	図212	岡崎10号墳裾の五輪塔.....279
図157	岡崎20号墳 出土土器.....169	図213	大隅地域の塚.....280
図158	下層遺構 遺物出土状況.....171	図214	岡崎古墳群における古墳以後の土地改変範 囲.....281
図159	下層遺構出土土器・第3トレンチ墳頂出土 五輪塔.....172	図215	岡崎古墳群近景.....283
図160	礫敷遺構 検出状況.....173	図216	地中レーダー探査・土層剥ぎ取り・3次元 計測・復元石棺.....284
図161	縄文土器.....174	図217	2号地下式横穴墓実測割付.....289
図162	近世陶器.....174	図218	1号地下式横穴墓石棺復元.....289
図163	石材.....174		
図164	岡崎20号墳 墳丘復元案.....175		
図165	岡崎20号墳 墳丘全体図.....178		
図166	岡崎15号墳 墳丘測量図.....179		
図167	事代主神社の祭り.....180		
図168	岡崎15号墳採集の軽石.....182		

表目次

表 1	岡崎古墳群調査経過	4	表 9	老司古墳出土鐮子状鉄製品	263
表 2	岡崎古墳群の基本層序	38	表 10	棒状金具を有する鐮子状鉄製品の出土位置と 共伴遺物	264
表 3	保存処理対象遺物一覧	145	表 11	朝鮮半島主要古墳出土の南海産貝製品	275
表 4	本稿における古墳時代中期の段階区分	244	表 12	岡崎古墳群の主要古墳	287
表 5	古墳時代中期の地下式横穴墓出土具釧一覧	245			
表 6	中期古墳出土具釧一覧	251			
表 7	棒状金具を有する鐮子状鉄製品	259			
表 8	銜、引手、棒状金具と遊環の有無の相関	262			